

恣意的拘禁ネットワーク
2021年1月18日シンポジウム資料

昼夜独居拘禁

監獄人権センター CENTER FOR PRISONER'S RIGHTS

弁護士 高 遠 あゆ子



昼夜独居拘禁とは何か？

- ▶ 昼夜独居拘禁(Solitary Confinement) とは、一日につき22時間以上、人間との有意な接触がない拘禁を指す（マンデラ・ルールズ規則44）。
- ▶ 日本における昼夜独居拘禁
 - ▶ 閉居罰
 - ▶ 第4種制限区分：改善更生の意欲が著しく低い場合等
 - ▶ 法律上の隔離（76条）：他の被収容者と接触することにより刑事施設の規律及び秩序を害したり、他の被収容者から危害を加えられたりするおそれがある受刑者
 - ▶ 保護室収容（79条）：自傷の恐れがある場合等
 - ▶ 未決拘禁

国際人権基準

- ▶ **長期にわたる独居拘禁**（連続して15日を越える独居拘禁）は絶対的に禁止される（マンデラルールズ規則44）。
- ▶ **ヨーロッパ人権裁判所**は、元死刑囚を3年以上独居拘禁に付した点についてヨーロッパ人権条約3条違反を認定している。Iorgov v. Bulgaria (2004)
- ▶ **拷問に関する国連特別報告者レポート**
- ▶ わずか数日であっても影響を与える。独居拘禁が依頼者のコミュニケーション能力に影響を与えることもある。
- ▶ **無期刑受刑者が長期にわたる独居拘禁に付されると、更生プログラムへの参加が困難になり、仮釈放の機会が奪われる。希望に対する権利の侵害**

昼夜独居拘禁の利用件数

▶ 閉居罰：38,415件（2016年）

▶ 法律上の「隔離」：規律秩序を害する恐れがある場合等

	隔離	10年以上の隔離
2012年	16	0
2016年	7	0

▶ 第4種制限区分：改善更生の意欲が著しく低い場合等

	4種	10年以上の単独室収容(うち 医療刑務所)
2012年	2221	21(7)
2016年	1232	32(12)

Prisoners in Solitary Confinement for more than 10 years

Date of Research		Nov. 10,2000	July 10,2001	Oct. 1,2002	Nov. 1,2005	April 10,2008	April 10,2012	April 10,2016
Period of Isolation y=year m=month	1	37y00m	37y08m	38y11m	42y00m	52y03m	49y08m	54y00m
	2	36y07m	37y03m	38y05m	41y06m	43y00m	47y00m	34y03m
	3	35y06m	35y07m	36y07m	39y08m	39y01m	30y06m	32y08m
	4	34y11m	35y05m	29y01m	38y07m	35y10m	30y04m	31y03y
	5	34y09m	27y10m	24y00m	27y01m	26y06m	27y10m	27y10m
	6	27y10m	22y10m	23y07m	26y08m	26y05m	27y04m	24y05m
	7	22y06m	22y04m	22y10m	26y00m	25y06m	23y10m	24y03m
	8	22y02m	21y07m	22y04m	25y05m	23y11m	22y05m	24y00m
	9	21y05m	21y01m	22y02m	25y00m	23y05m	21y11m	23y09m
	10	20y11m	21y00m	21y01m	24y10m	20y05m	20y05m	23y09m
≧ 30 y	11	20y05m	19y10m	21y00m	23y11m	20y01m	20y01m	19y11m
20y-29y11m	12	20y04m	19y09m	21y00m	23y11m	16y05m	19y11m	19y00m
10y-19y11m	13	19y04m	19y09m	20y10m	23y06m	16y02m	16y07m	16y06m
	14	19y03m	19y07m	20y09m	21y07m	16y00m	15y09m	16y00m
	15	19y01m	19y06m	18y10m	20y03m	15y11m	15y02m	15y01m
	16	18y11m	17y07m	18y06m	19y08m	15y09m	13y03m	14y04m
	17	18y10m	17y03m	16y01m	18y05m	13y01m	12y07m	13y08m
	18	17y00m	15y10m	15y09m	17y01m	12y08m	11y07m	13y07m
	19	16y07m	14y10m	13y10m	16y01m	12y06m	11y02m	12y10m
	20	15y02m	14y07m	13y10m	15y09m	11y11m	10y05m	12y09m
	21	14y05m	12y10m	13y00m	15y03m	11y09m	10y03m	12y07m
	22	14y02m	12y07m	12y02m	15y02m	11y03m		12y05m
	23	13y11m	11y09m	12y01m	14y01m			12y04m
	24	12y02m	11y00m	11y06m	13y07m			12y03m
	25	11y11m	10y10m	11y00m	13y05m			12y01m
	26	11y01m	10y05m	10y06m	13y04m			11y11m
	27	10y04m		10y04m	13y04m			11y08m
	28	10y02m		10y04m	13y01m			11y04m
	29			10y03m	10y06m			11y01m
	30			10y00m	10y00m			10y07m
	31							10y02m
	32							10y01m
NO.of Prisoners		28	26	30	30	22	21	32

These data are based on surveys conducted by Diet member on seven different locations between 2000 and 2020

濫用的な保護室収容



- ▶ 2017年4月、ネパール人男性が新宿警察署において逮捕・勾留。
- ▶ 留置係員の指示が理解できず、係員と口論になる。
- ▶ 反抗的態度を理由に保護室に収容。
- ▶ 戒具を使用（腰手錠、膝、足首の3点に同時使用）。
- ▶ 検察庁で取調べ中、片手錠を外したところ、筋挫滅症候群等による外傷性ショックで死亡。
- ▶ 保護室収容に対する最高裁の立場
(参考：最高裁平成30年10月25日判決補足意見)